

電気料金燃料費調整単価のお知らせ

平成19年7月30日
北陸電力株式会社

本日、電気料金の燃料費調整に用いる通関統計値が確定いたしましたので、平成19年10～12月分電気料金に適用される燃料費調整単価について、以下のとおりご案内いたします。

なお、現行水準（平成19年7～9月分料金）と比べた場合、原油および石炭価格が上昇したことから、引上げの調整となります。

記

1. 燃料費調整単価および適用時期 (単位：銭/kWh[消費税込み])

適用対象	今回 (H19年10～12月分)	現行 (H19年7～9月分)	現行との差
低圧でお使いのお客さま	+ 20	0	+ 20
高圧でお使いのお客さま	+ 19	0	+ 19
特別高圧でお使いのお客さま	+ 19	0	+ 19

注)お客さまには、平成19年9月の検針の際に、「北陸電力からのお知らせ(検針票)」で、平成19年10～12月分電気料金に適用される調整単価をお知らせいたします。

2. 家庭用モデル影響

[従量電灯B、30A、300kWh/月ご使用の場合]

今回 (H19年10～12月分)	現行 (H19年7～9月分)	現行との差
6,331円	6,271円	+ 60円

[消費税込み。初回振替契約(にこにこふりかえプラン)適用]

以上

(参考1) 平均燃料価格

(単位：円/kl)

料金改定時の 基準燃料価格	調整を行わない 平均燃料価格の範囲	H19年4～6月 平均燃料価格
17,500	16,700～18,300	19,300

(参考2) 全日本通関C I F 統計

	H18年7月料金 改定時 (H18/1～3月平均)	H19年 4月	5月	6月	4～6月 平均
原油(円/kl)	43,728	45,243	49,388	51,515	48,666
石炭(円/t)	7,311	7,698	7,977	8,215	7,980
為替レート(円/\$)	117	118	120	122	120
原油価格(\$/b)	59.50	60.86	65.66	67.34	64.58

(参考3) 燃料費調整制度の概要

- 為替レートや燃料価格の変動をより迅速に電気料金に反映させるため、平成8年1月から導入いたしました。
- 料金改定時の基準燃料価格（平成18年1月～3月の平均値）と四半期ごとの平均燃料価格を比較して、その燃料費の変動幅に応じて電気料金を自動的に調整する制度です。
- 四半期ごとの平均燃料価格の変動幅が基準燃料価格の±5%程度以内の場合は調整しません。
- 四半期ごとの平均燃料価格が基準燃料価格の1.5倍以上となった場合は、1.5倍を上限として調整いたします。（上限燃料価格 26,300円/kl）

[燃料費調整制度のイメージ]

